目次

Chapter1	使用上の注意	3
Chapter2	特徴	3
Chapter3	外観	5
3.1	フロントパネル	5
3.2	リアパネル	6
3.3	マウス	7
3.4	英数字入力画面	7
3.5	ウィザード	8
3.6	メニュー	14
3.7	シャットダウン	16
Chapter4	ライブ	17
4.1	録画ステータス	17
4.2	クイックメニュー	18
4.3	音声　基本設定	19
4.4	オートシーケンス設定	19
4.5	デジタルズーム	20
Chapter5	PTZ コントロール	21
5.1	基本設定	21
5.2	PTZ コントロール	22
Chapter6	録画とスナップショット	23
6.1	スケジュール録画	23
6.2	動体検知録画	24
6.3	アラーム録画	27
6.4	手動録画	28
6.5	スナップショット	28
Chapter7	再生	29
7.1	アイコン	29
7.2	再生	30
7.3	イベントログからの再生	31
7.4	静止画検索	31
Chapter8	バックアップ	32
8.1	静止画のバックアップ	32
8.2	動画のバックアップ	33
Chapter9	ネットワーク	35
9.1	基本設定	35
9.2	異常設定アラーム	36
9.3	PPPoE	36
9.4	DDNS	37
9.5	Email	37
9.6	CMS	38
9.7	UPNP	38
9.8	P2P	39

Chapter10 ユーザー管理 40
Chapter11 ハードディスク管理 40
11.1 ハードディスク 40
11.2 異常設定　アラーム 41
Chapter12 各種情報 42
12.1 システム情報 42
12.2 ログ 45
12.3 設定保存 46
12.4 アップデート 46
12.5 初期設定 47
Chapter13 遠隔監視 48
13.1 インターネット接続 48

Chapter1　使用上の注意

ご使用前に取扱説明書をお読みください

- レコーダーの横に液体などを置かないでください
- レコーダーの設置場所は通気の良いところに設置してください
- レコーダーの使用環境を適正温度・湿度に保ってください
- レコーダー本体を分解しないでください

Chapter2　特徴

- FULL HD (1920x1080)画質の録画が可能
- チャンネル毎にフレームレート、画質が変更できます
- チャンネル毎に常時録画、イベント録画の変更ができます
- 音声入力ができます
- カメラ信号 HD 1080P をサポートしています

ライブ

- HDMI と VGA 出力に対応しています
- HDMI　1920x1080P; VGA　1920x1080P
- 4～36 分割画面と 1 画面拡大表示ができます
- 動体検知録画ができます
- アラーム検知録画ができます
- プライバシーマスク機能ができます

圧縮

- H.264 video compression

バックアップ

- ネットワークバックアップ可能
- USB フラッシュメモリーにバックアップ可能

録画/スナップショット/再生

- 上書き録画ができます
- 手動/アラーム/動体検知録画ができます
- デジタルズーム機能が使用できます
- 再生中巻き戻し再生ができます
- 時間検索ができます
- 録画解像度が変更できます
- バックアップファイルの再生ができます

アラーム

- アラーム入出力ができます
- ビデオロス、動体検知、不正アクセス、HDD エラー時にアラーム出力できます
- ポップアップスクリーン、メール送信ができます
- アラーム入力により録画が開始できます
- アラーム入力により PTZ の移動ができます

その他

- 全面パネルのボタンで操作できます
- 3 種類のユーザーレベルが設定できます
- 音声の録音ができます

ネットワーク

- TCP/IP、 DHCP、DDNS、PPPoE、E-mail、CMS、P2P、NTP が使用できます
- 遠隔地で IE（インターネットエクスプローラー）を使用し映像が確認できます
- 遠隔地から設定の変更ができます
- 遠隔地からステータス、システムログが確認できます
- 遠隔地から HDD フォーマットやアップグレードができます
- RS-485 が使用できます
- パンチルトズームのできるカメラが制御できます
- スマートフォンで遠隔監視ができます

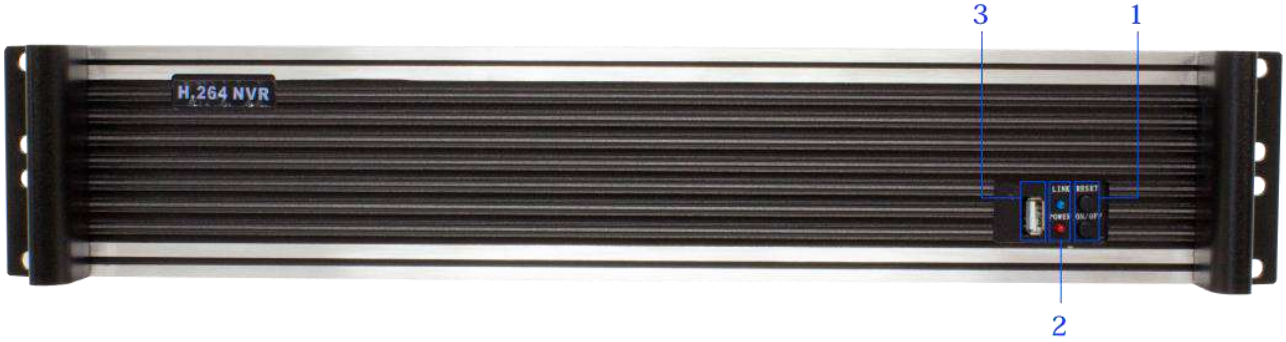
Chapter3　外観

3.1　　フロントパネル

16CH、32CH　POE タイプ



16CH、32CH　POE 無タイプ



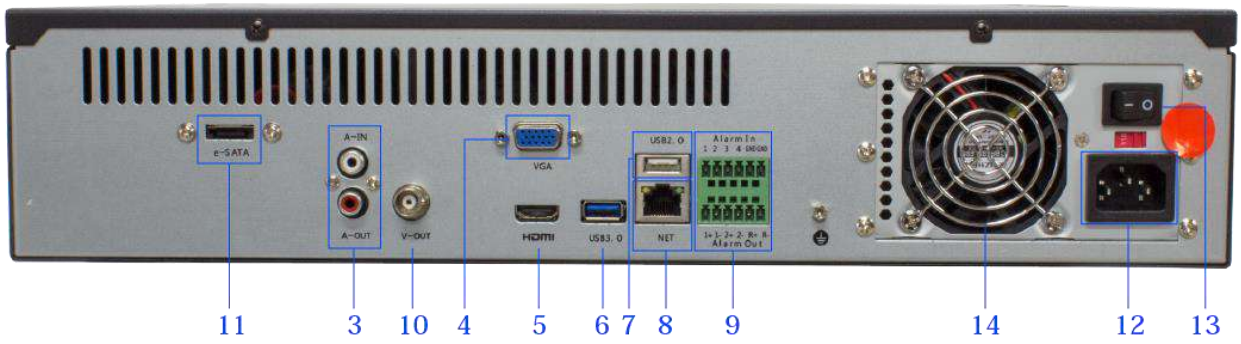
No.	Type	Button/Icon	Description
1	スイッチ	ON/OFF	電源 on/off ボタン
		RESET	リセットボタン
2	パイロット ランプ	LINK	ネットワーク接続ランプ
		POWER	電源ランプ
3	USB		USB 端子

3.2　リアパネル

16CH、32CH　POE タイプ



16CH、32CH　POE 無タイプ



No.	Interface	Description
1	LAN1～16	POE 対応 IP カメラ入力ポート
2	NVR LAN	レコーダーLAN（LAN ケーブルを接続してインターネットに接続できます）
3	AUDIO IN（A-IN）	マイク　音声入力
	AUDIO OUT（A-OUT）	音声出力
4	VGA	VGA 映像出力（PC 用モニターに出力します）
5	HDMI	HDMI 映像出力（モニターに出力します）
6	USB	USB3.0 接続端子
7		USB2.0 接続端子
8	RS485	+: PTZ コントロール -: PTZ コントロール
9	Alarm IN	アラーム 4 入力チャンネル
	Alarm OUT	アラーム 2 出力チャンネル
10	V-OUT	BNCP 映像出力
11	e-SATA	e-SATA 接続端子（外付け HDD 用）
12	電源コネクター	AC100V 入力
13	電源	電源スイッチ
14	冷却ファン	冷却ファン

3.3　マウス

Name	Operation	Description
左 ボタン	左クリック	ライブ: 画面の選択 メニュー:メニュー項目の選択
	ダブル クリック	一画面表示 4～36 分割表示
	ドラッグ	モーションエリア指定
右 ボタン	右クリック	ツールバーを消す メニュー:戻る
スクロールボタン	上	上にスクロール
	下	下にスクロール

3.4　英数字入力画面



Icon	Description
Shift	シフトボタン　大文字小文字の変更
Ctrl	コントロールボタン
Pu	ページアップボタン
Pd	ページダウンボタン

3.5　ウィザード

このウィザード画面はレコーダー起動時に表示されます



パスワード

管理者パスワードを入力してログインを行います
工場初期出荷設定では管理者パスワードは設定されておりません
セキュリティー向上のためパスワード設定を変更することを強く推奨します
パスワード変更を行うには「パスワード変更」にチェックを入れ、新規パスワードを入力し、
「再入力確認」欄に新規パスワードを再度入力します。

「次へ進む」ボタンを押すと次の画面へ進みます
同時に管理者パスワードが登録されます

もし変更したパスワードを忘れた場合は本体のリセットが必要になりますので
本体を送っていただく事になります

機器設定①

この画面では機器設定ができます



機器名　：　NVR

DVR ID　：　DVR の振り分けをする場合使用します。※通常、使用はしない為設定しないでください

言語　：　表示言語を選択できます

システム時間設定　：　レコーダー内蔵時計の現在時刻が表示されます

日付形式　：　日付の表示形式を選択できます

【例】YYYY-MM-DD W hh：mm：ss　→西暦年-月-日 曜日 時間：分：秒

時刻形式　：　12 時間　/　24 時間

タイムゾーン　：　主に海外などで使用する場合設定できます

動作モード　：　カメラの台数や画質を選択できます

36x〔1280.960〕、32x〔1920.1080〕、32x〔2048.1536〕、16x〔2560.2048〕

※16x〔2560.2048〕とすると、再生時、1 画面のみの再生となり、

複数同時再生をする場合は、32x〔2048.1536〕以下としてください

ガイド表示　：　次回起動時にウィザード画面を表示させない場合は、チェックを外してください

時間同期　：　内蔵時計を、現在時刻と同期する設定ができます

同期サイクル　：　現在時刻を取得する間隔です

「次へ進む」ボタンを押すと次の画面へ進みます

機器設定②

この画面では機器設定ができます



インターフェイス　：　10M/100M/1000M 自動認識

DHCP　：　チェックを入れ「更新」を押すと、自動的に IP アドレスを取得し、
下記のネットワーク設定を自動取得します
※DHCP にチェックを入れている場合は下記の設定を行いません

IP アドレス　：　IP アドレスを手動入力できます

サブネットマスク　：　IP アドレスの内ネットワークアドレスやホストアドレスが表示されます

ゲートウェイ　：　ルータやサーバのアドレスが表示されます

MAC アドレス　：　ネットワーク機器固有の物理アドレスが表示されます

プライマリーDNS　：　管轄するドメインのメインとなる DNS サーバアドレスが表示されます

セカンダリーDNS　：　プライマリーDNS サーバのサブ的なセカンダリーDNS のサーバアドレスが
表示されます

HTTP ポート　：　デフォルトが 80 番であり、変更することも可能です

モバイルポート　：　スマートフォンで遠隔監視する場合に使用する接続ポートを、
設定することが可能です

「次へ進む」ボタンを押すと次の画面へ進みます

機器設定③

この画面では機器設定ができます



P2P プロトコル　:

P2P 通信で遠隔監視する場合、チェックボックスにチェックを入れると下記が表示されます

UID　:　本機利用者名を設定することが可能です

状態　:　インターネットに接続されているかステータス表示されます

UID を取得スキャンの QR コード　:

遠隔監視アプリで本機に接続するための QR コードです

アプリをダウンロードスキャンの QR コード　:

遠隔監視アプリをダウンロードするための QR コードです

「カメラの設定」ボタンを押すとカメラの設定画面へ進みます

カメラの設定①

この画面ではカメラの設定ができます



※初期起動時は「カメラ検索」ボタンを押して、カメラ検索の画面へ進みます

カメラ　：　本機に接続可能なカメラ番号が表示されます
　　チェックを入れて選択します
IP　：　カメラのネットワーク IP アドレスが表示されます
ポート　：　カメラの接続されているポート番号が表示されます
MAC　：　接続されているカメラ固有の物理アドレスが表示されます
プロットコード　：
　接続されているカメラのプロットコードが表示されます（ONVIF/P6P/P1/P2/P5 など）
接続状態　：　カメラ接続の状態が表示されます。
　（接続成功、接続中、通信異常、ログイン失敗、接続が切断された など）
操作　：　カメラの情報、映像、ログイン接続情報、接続カメラ情報の削除

「カメラ検索」ボタンを押すとカメラ検索の画面へ進みます

カメラの検索

この画面ではカメラの設定ができます



接続したいカメラにチェックを入れ、「追加」ボタンを押すとカメラが追加されます。

IP　：　カメラのネットワーク IP アドレスが表示されます

ポート　：　カメラの接続されているポート番号が表示されます

MAC　：　接続されているカメラ固有の物理アドレスが表示されます

プロットコード　　：

　　接続されているカメラのプロットコードが表示されます（ONVIF/P6P/P1/P2/P5 など）

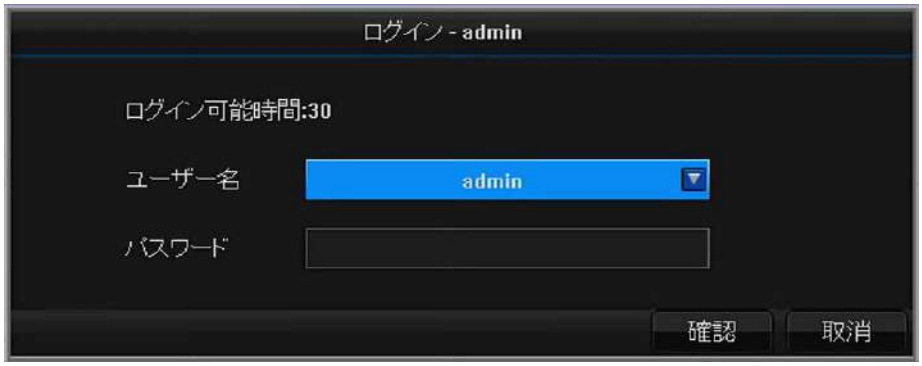
デバイスタイプ　：　カメラ機種の種類が表示されます

「追加」ボタンを押すと接続先カメラ情報に追加されます

追加設定が終わりましたら「終了」ボタンを押して、設定完了です

3.6　メニュー

ログイン



設定画面やバックアップ画面などを開こうとした時にパスワードを求めてきます

工場初期出荷設定では、パスワードが設定されていません。
ユーザー名が【admin】になっていることを確認してから、パスワード欄には何も入力せず、
「確認」ボタンを押すとログインできます

メインメニュー



システム設定　：　本機の基本設定をすることができます
CH 設定　：　接続されたカメラの設定を行うことができます
録画設定　：　接続されたカメラ映像を録画する設定をすることができます
ディスク管理　：　本機に搭載している HDD の状態を見ることができます
データ検索　：　録画された映像データを検索することができます
システム情報　：　本機の動作状態などを確認することができます

システム設定



メニューボタン

Icon	Function	Description
基本設定	メニュー項目	各設定の項目
システム設定	メニュー項目	各設定の項目.
or	チェックボックス	チェックを入れると有効
55	プルダウンリスト	プルダウンリスト
SDI DVR	編集項目	英数字で入力
OK	ボタン	OK ボタン

コマンドボタン

Icon	Function
有効にする	有効ボタン
確認	確認ボタン
取消	取り消しボタン
保存＆終了	保存＆終了ボタン

3.7　シャットダウン

 終了ボタンを押すと　終了（ログアウト)、電源オフ、再起動

該当項目にチェックを入れ OK ボタンを押してください



Chapter4　ライブ

4.1　　録画ステータス

各チャンネルの右上に表示されるアイコンで録画状態などが確認できます

Icon	Description
	常時録画
	動体検知録画
	手動録画
	アラーム録画
	音声
	動体検知　動作中
	動体検知　検知中

4.2　クイックメニュー

画面上でマウス　右クリックすると　画面下にクイックメニューを表示できます



Description

Icon	Function	Icon	Function
	メインメニュー		1 画面表示
	4 画面表示		6 画面表示
	9 画面表示		16 画面表示
	25 画面表示		36 画面表示
	シーケンス		IPC の管理
	ズーム		PTZ コントロール
	録画設定確認		システム状態
	スナップショット		再生
	バックアップ		シャットダウン

撮影画像枠でマウス　左クリックすると　画像枠下にメニューが表示されます



Icon	Function	Icon	Function
	色の設定（ISP 設定）		ズーム
	クイック再生		PTZ コントロール
	音声会話		カメラ情報
	オフ（メニューを消す）		

4.3　音声　基本設定

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈監視設定〉→〈基本設定〉 を開くと
音声設定が設定できます
初期設定では CAM01 に設定されています



4.4　オートシーケンス設定

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈監視設定〉→〈基本設定〉 を開くと
オートシーケンスの設定ができます
画面自動切替設定
ユーザー定義　１画面表示や 4～36 分割表示の順番を任意で変更できます
　　※カスタム選択で間隔秒数をカスタマイズすることも可能です



4.5　デジタルズーム

ツールバーの  ボタンを押すとデジタルズーム機能が使えます
マウスで画面をドラッグすると表示されている枠以外を表示できます



Chapter5 PTZ コントロール

5.1 基本設定

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈CH 設定〉→〈PTZ〉
カメラのチャンネルを選択し PTZ にチェックを入れます



PTZ 監視でプリセット／パターン／ツアーも設定可能です



5.2　PTZ コントロール

ツールバーの  をクリックすると PTZ のコントロールパネルが表示されます



Chapter6　録画とスナップショット

6.1　スケジュール録画

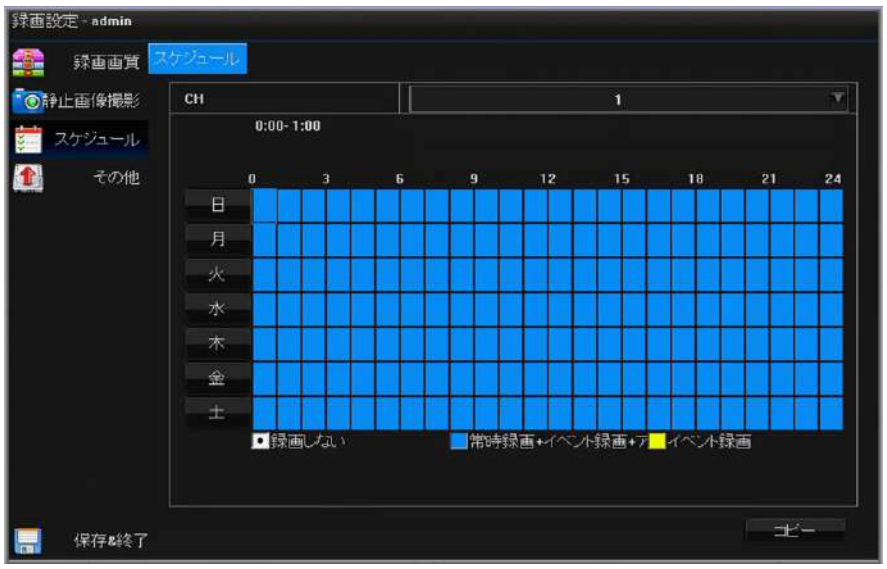
〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈録画設定〉
常時録画やイベント録画のカメラ映像設定をしてください
録画解像度、FPS、ビットレート形式、画質などを変更してください



〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈録画設定 〉→〈スケジュール〉
設定するカメラを選択してください

曜日、時間帯に常時録画、動体検知、録画しないの色をつけていきます

１つのカメラが設定できて他のカメラも同じスケジュールにしたい場合は、
コピーを押してください



ツールバーの  をクリックし 録画モードを自動にしてください
カメラ入力のないチャンネルは　オフにしてください



6.2　動体検知録画

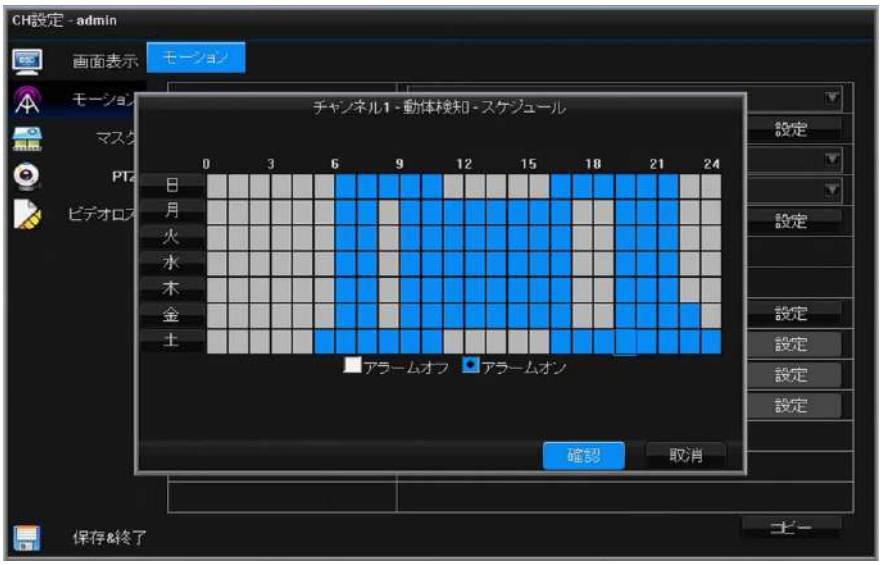
<ツールバー>→<メインメニュー>→<CH 設定>→<モーション>
モーションを検知するチャンネルをチェックボックスにチェックを入れ有効にしてください
モーションを検知するチャンネルの感度を設定してください



モーションを検知するエリアを設定してください
検知エリアは　色が付いているところが検知エリアです



モーション検知　スケジュールを設定してください
常時に設定した場合は　全ての時間帯　検知します
曜日や時間帯に応じて設定する場合はカスタムを選択し対象の曜日、時間帯に色をつけてください



〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈録画設定 〉→〈スケジュール〉
設定するカメラを選択してください
曜日、時間帯に常時録画、動体検知、録画しないの色をつけていきます

１つのカメラが設定できて他のカメラも同じスケジュールにしたい場合は、
コピーを押してください



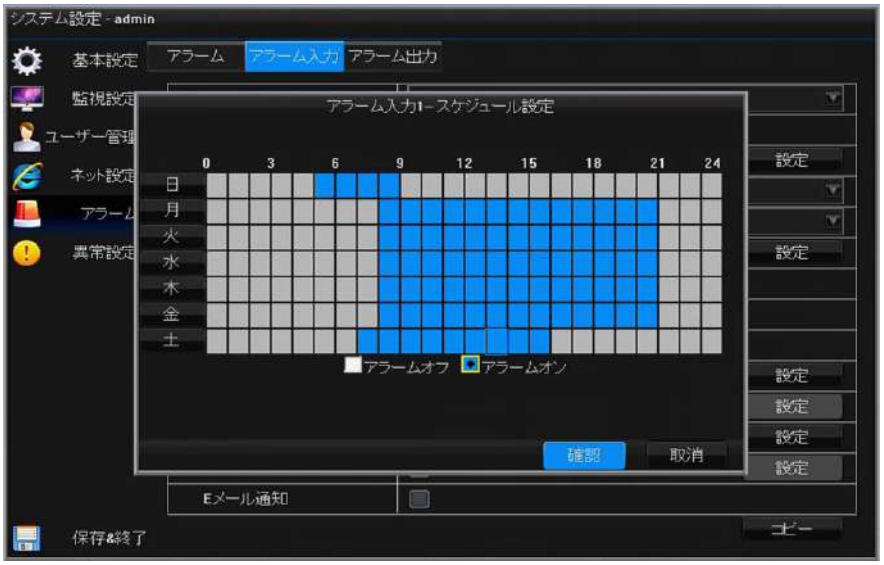
ツールバーの 

をクリックし 録画モードを自動にしてください
カメラ入力のないチャンネルは　オフにしてください



6.3　アラーム録画

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈基本設定〉→〈アラーム〉
アラームをセットする必要のあるチャンネルを選択してください
アラームをセットする必要のある時間帯を選択してください



ツールバーの  をクリックし 録画モードを自動にしてください
カメラ入力のないチャンネルは　オフにしてください



6.4　手動録画

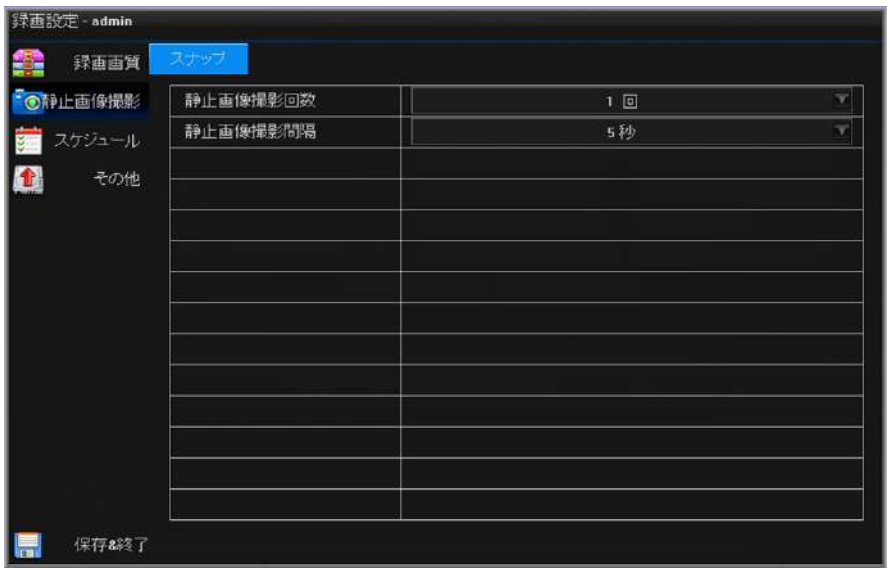
ツールバーの 

をクリックし 録画モードを手動にしてください
カメラ入力のないチャンネルは　オフにしてください



6.5　スナップショット

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈録画設定〉→〈静止画像〉
スナップショットの回数、時間間隔のドロップダウン・リスト中のパラメーターを
選択してください



ツールバーの  をクリックすると手動でスナップショットが撮れます

Chapter7 再生

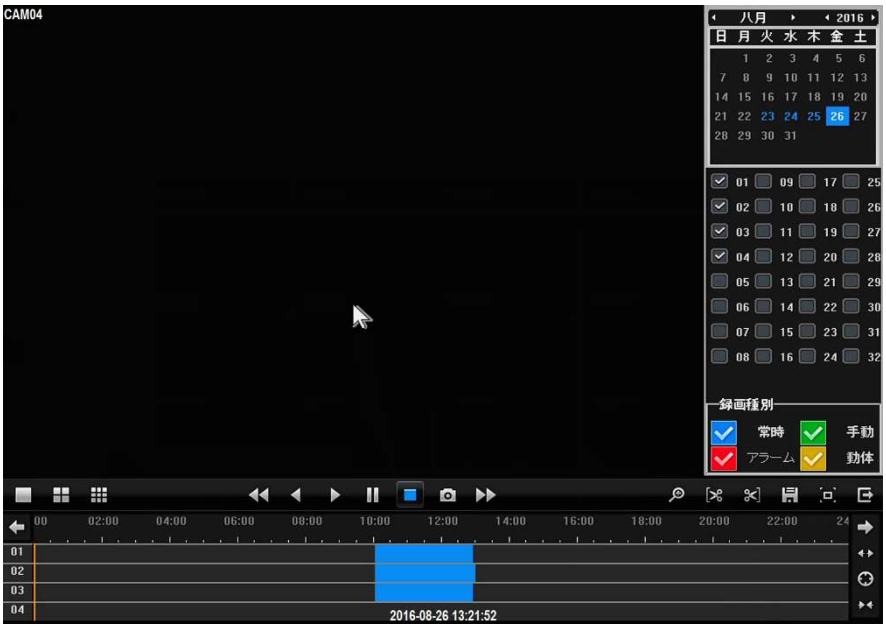
7.1 アイコン

ツールバーの  ボタンを押すと再生画面が表示されます

Icon	Function	Icon	Function
	1～36 分割切り替え		スタート/ストップ位置設定
	逆再生/一時停止		再生/停止
	スロー再生（1/4、1/8） （巻き戻しではありません）		再生スピード変更 （×2、×4、×8、×16）
	デジタルズーム		フルスクリーン
	タイムバー縮小		タイムバー拡大
	タイムバーを元に戻す		バックアップ
	タイムバー左に移動		タイムバー右に移動
	戻る		

7.2　再生

ツールバーの  ボタンを押すと再生画面が表示されます



カレンダーの数字の色について



: 数字に色が付いている日付が録画されている日です



: 数字に色が付いていないところは録画されていない日です

再生したい日付を選択してください
再生するチャンネルを選択してください
再生する時間を選択してください
　時間をダブルクリックすると再生が始まります

タイムバーの色について

 常時　　 手動

 アラーム　　 動体検知

7.3　イベントログからの再生

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈ログ〉
検索したログから再生ができます

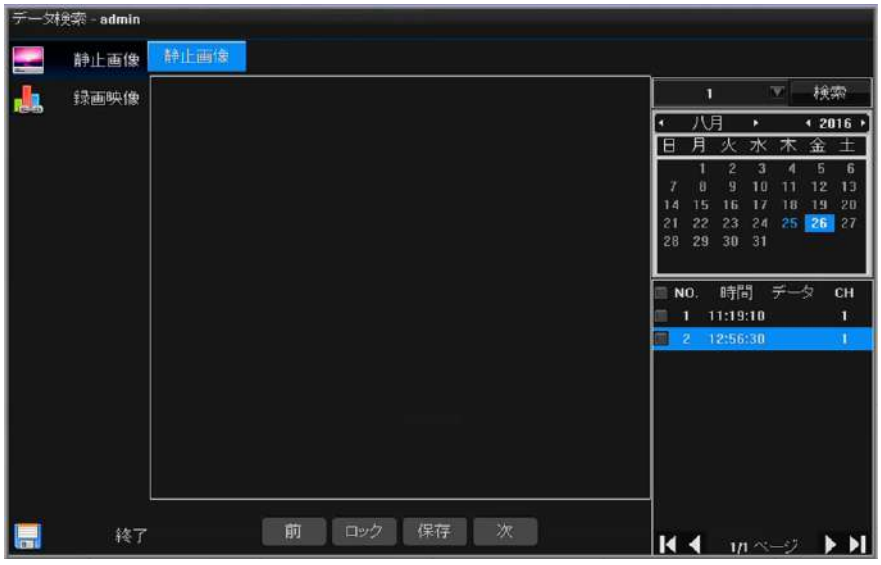
再生したい対象のログを選択し、 を押すと再生が始まります



7.4　静止画検索

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈データ検索〉→〈静止画〉
検索したい日付を選択し検索を押してください

ファイルが表示されますので選択すると静止画が表示されます



Chapter8　バックアップ

8.1　静止画のバックアップ

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈データ検索〉→〈静止画〉
静止画をバックアップしたい日付を指定してください

検索をクリックするとファイルの一覧が表示されます
バックアップしたいファイルにチェックを入れ保存ボタンを押すとバックアップ画面に
移行します



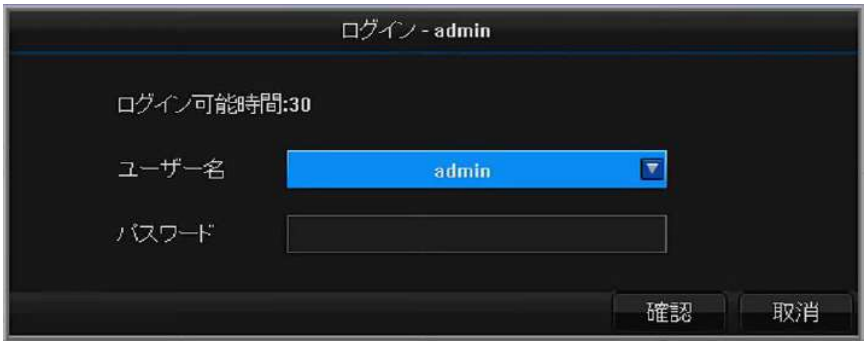
USB ポートにメモリーが挿してある状態でデバイスを検知したら「保存」を押してください



8.2　動画のバックアップ

 をクリックしバックアップモードに移行してください

工場初期出荷設定では、パスワードが設定されていません
ユーザー名が【admin】になっていることを確認してから、パスワード欄には何も入力せず、
「確認」ボタンを押してください



USB ポートにメディアを接続してください
デバイスの検出が終わるまで操作ができません

 を押すと日付・開始時間・終了時間が設定できます
時間を設定出来たら　確認　を押してください
バックアップのカメラを選択してください





準備ができたら開始を押してバックアップを開始してください



Chapter9　ネットワーク

9.1 基本設定

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネットワーク〉→〈基本設定〉

ネットワークタイプ

DHCP　チェックを入れ「更新」を押すと、IP アドレスを自動で取得し、
下記のネットワーク設定を自動取得します。
※DHCP にチェックを入れている場合は下記の設定を行いません

IP アドレス　IP アドレスを手動入力できます

サブネットマスク　IP アドレスの内ネットワークアドレスやホストアドレスが表示されます

ゲートウェイ　ルータやサーバのアドレスが表示されます

MAC アドレス　ネットワーク機器固有の物理アドレスが表示されます

プライマリーDNS　管轄するドメインのメインとなる DNS サーバアドレスが表示されます

セカンダリーDNS　プライマリーDNS サーバのサブ的なセカンダリーDNS のサーバアドレスが
表示されます

HTTP ポート　ログイン接続のポートです（通常 80 番です）

メディアポート　映像出力ポートです

モバイルポート　スマートフォンで遠隔監視する場合に使用する接続ポートを、
設定することが可能です



9.2 異常設定　アラーム

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈異常設定〉
ハードディスクやネットワークに異常があった場合にメールやアラームアウトの設定ができます



9.3 PPPoE

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→〈PPPoE〉
ルータに接続しないでネットワーク設定をする場合入力してください
プロバイダーから来た書類を元にユーザー名、パスワードを入力してください



9.4 DDNS

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→ 〈DDNS〉
IP アドレスが変動するホストでも、自動的に更新される DNS サービスを設定できます



9.5 EMAIL

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→ 〈メール〉
メール送信するためにメールの情報を入力してください



9.6 CMS

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→〈CMS〉
サーバ IP アドレス、ポートを入力設定してください



9.7 UPNP

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→〈UPNP〉
ネットワークに接続する機器同士を、接続しやすくするための機能です。
サーバ IP アドレス、ポートを入力してください



9.8 P2P

<ツールバー>→<メインメニュー>→<システム設定>→<ネット設定>→ <P2P>

P2P プロトコル：

P2P 通信で遠隔監視する場合、チェックボックスにチェックを入れると下記が表示されます

UID：本機利用者名を設定することが可能です

状態：インターネットに接続されているかステータス表示されます

UID を取得スキャンの QR コード：

遠隔監視アプリで本機に接続するための QR コードです

アプリをダウンロードスキャンの QR コード：

遠隔監視アプリをダウンロードするための QR コードです



Chapter10　ユーザー管理

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ユーザー管理〉
管理者のパスワードなどを変更できます



Chapter11　ディスク管理

11.1　ハードディスク

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈ディスク管理〉
接続されている HDD の情報が表示されます



11.2　異常設定　アラーム

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈異常設定〉

ハードディスクやネットワークに異常があった場合にメールやアラームアウトの設定ができます

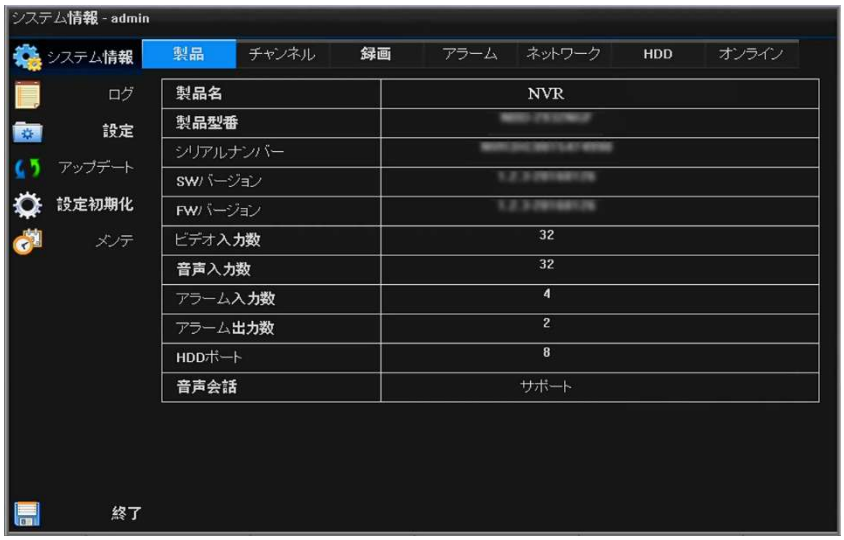


Chapter12　各種情報

12.1　システム情報

12.1.1　製品情報

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈製品〉
製品のバージョンなどの情報が表示されます



12.1.2　カメラ情報

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈チャンネル〉
接続されているカメラの情報を表示します



12.1.3　録画情報

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈録画〉
カメラの録画状態を表示します



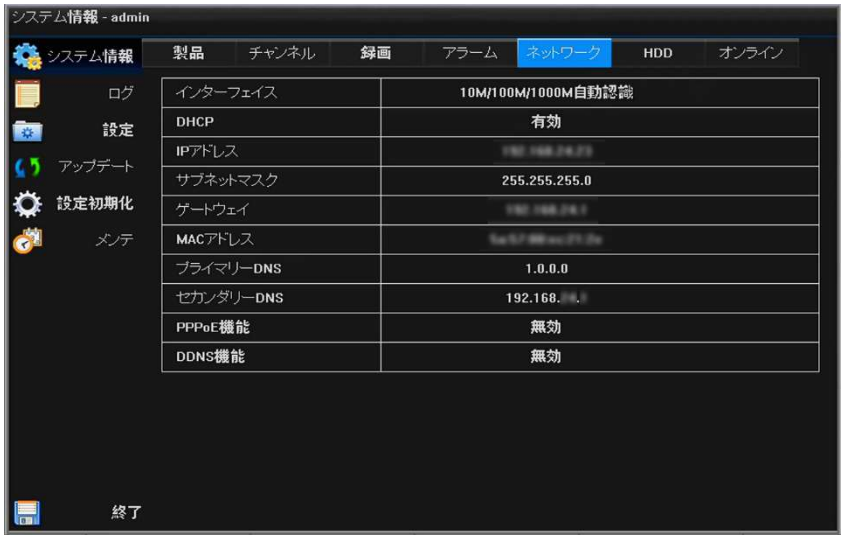
12.1.4　アラーム状態

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈アラーム〉
アラームの状態を表示します



12.1.5　ネットワーク状態

<ツールバー>→<メインメニュー>→<システム情報>→<ネットワーク>
ネットワークの状態を表示します



12.1.6　HDD 接続状態

<ツールバー>→<メインメニュー>→<システム情報>→<HDD>
ハードディスクの情報を表示します



12.1.7　オンラインユーザー

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈オンライン〉
ネットワークで接続しているユーザー情報を表示します



12.2　ログ

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈ログ〉
ログを表示します



12.3　設定保存

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈設定〉

設定した内容を USB ポートから保存できます

保存した設定ファイルを読み込むことができます



12.4　アップデート

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈アップデート〉

本体の USB ポートからアップデートできます



12.5　初期設定

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム情報〉→〈設定初期化〉

本体の設定初期化ができます

確認を押すと再起動がかかり初期化が開始されます



Chapter13　遠隔監視

13.1　インターネット接続

13.1.1　　接続準備

インターネット接続するために固定 IP を取得しポートを開放してください

※固定 IP は　プロバイダーとの契約になりますので詳しくは、ご契約中のプロバイダーに問い合わせてください

本体の IP アドレスを確認し、ポート開放をしてください

開放するポートは、初期設定で、80 番、6060 番、6066 番、10000 番です

※ポート開放の方法はルータのメーカーに問い合わせてください

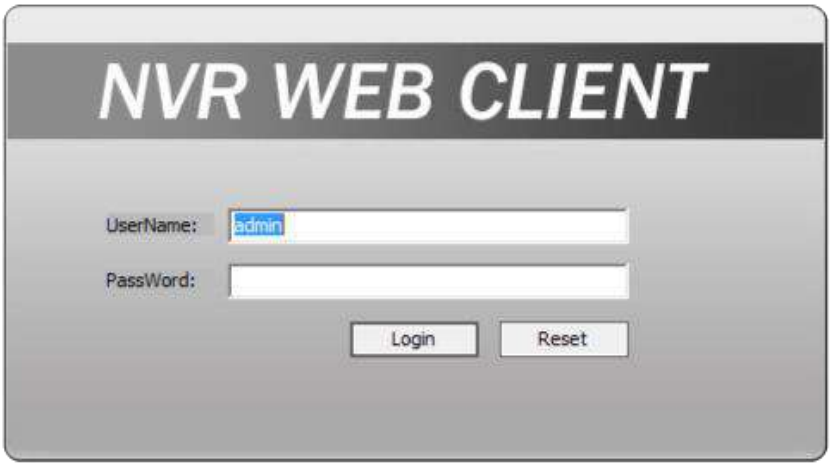
接続の準備ができたらインターネットエクスプローラーを起動し、URL に接続する
IP アドレスを入力してください

初めて接続する場合は、アクティブ X のインストールが必要です

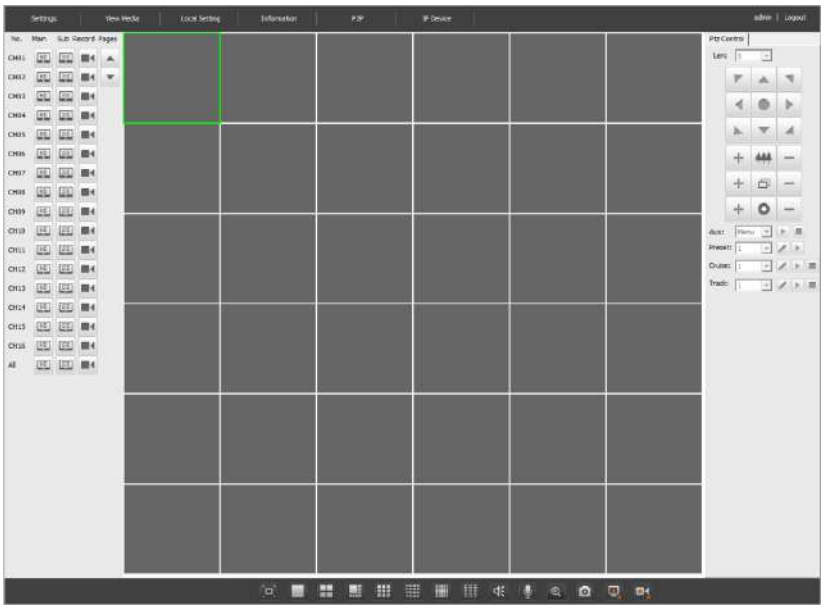
インストールが完了したらログイン画面になります

ユーザー名、パスワードを入力してください

初期設定は、ユーザー名　admin　パスワードは空白です



ログインが完了したら画面が表示されます



表示したいカメラ番号を選択してください

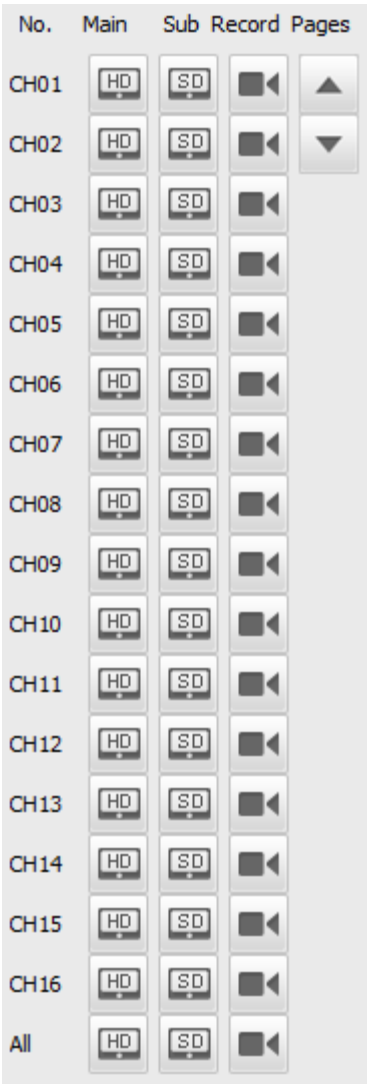
HD を選択すると　高画質で表示します

SD を選択すると　低画質で表示します

録画マークを選択すると選択したカメラを PC に録画します

全 CH の HD、SD 又は録画マークを選択すると一度に選択できます







設定を押すと本体設定が表示します

検索再生を押すと再生モードへ移行します

PC 録画を選択すると PC への録画時間や記録媒体が設定できます

情報を押すと本体の状態を表示します

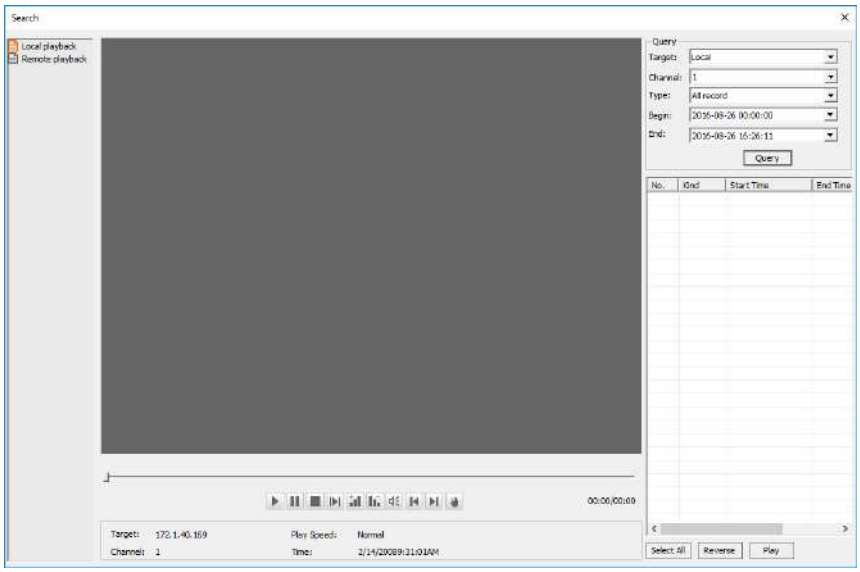
フルスクリーン、1 画面表示、4～36 分割表示、音声、マイク、ズーム、スナップショット、

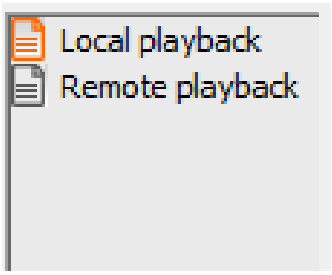


カメラ表示停止、PC 録画停止

13.1.2　検索再生

検索再生を押すと PC 録画をしたファイルと本体の録画内容が再生できます





再生ボタンを押すと PC 録画で録画されたファイルを再生できます

検索を押して表示し再生したい時間帯を選択してください

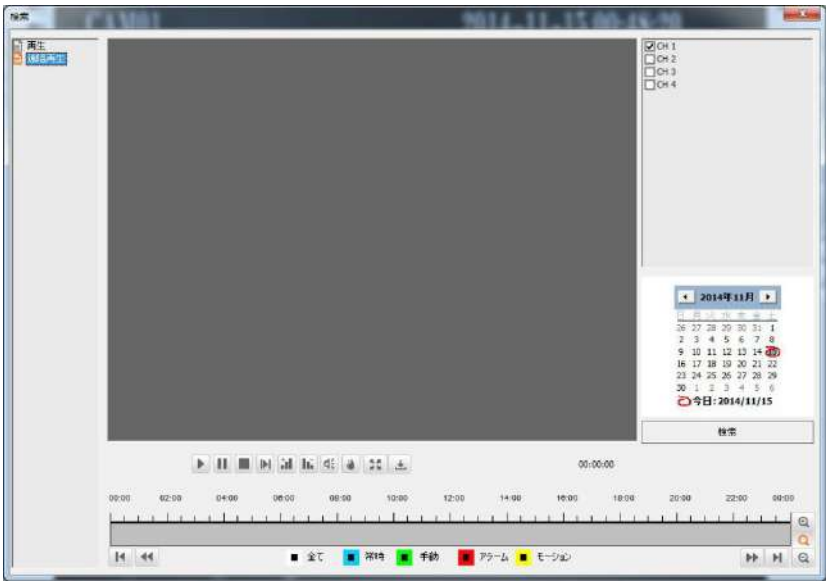
PC 録画したファイルは　インターネット回線のスピードにより録画が
飛んだ映像になることがあります



遠隔再生を押すと本体に録画されている内容を再生できます

再生は　1つのカメラしか再生できません
再生するカメラ番号を1つだけ指定してください

カレンダーで日付を指定してください
下のタイムバーに色が付いたところが録画ファイルのある時間です
再生したい時間帯をクリックし再生ボタンを押してください



13.1.3　P2P　Cam Live

〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→〈UPNP〉
〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉→〈ネット設定〉→〈P2P〉

UPNP の設定と P2P を有効にして設定完了後にスマートフォンでカメラの映像を遠隔監視できます
P2P での遠隔監視は　分割表示はできません

スマートフォンに TTC WS View をインストールしてください
各ストアで検索後　インストールしてください
検索名　〔TTC WS View〕で検索します

インストールができたら　カメラの追加 (click here to add camera)を押してください
Scan を押し　レコーダー本体の〈ツールバー〉→〈メインメニュー〉→〈システム設定〉
→〈ネット設定〉→〈P2P〉で表示される QR コードをスキャンしてください
Security Code は初期設定では　123456 です

登録ができたら　OK を押してください
登録リストにある名前を選択すると映像が表示されます

Memo